



和光大学地域連携研究センター  
地域応援プロジェクト

# 第19回 アジア・ フェスタ in WAKO 2022

オンラインリレー講座週間

後援: 町田市教育委員会  
協力: (一財)町田市文化・国際交流財団

アジアを軸に有機的関係を構築しよう!

アジア研究に関わる和光の教員が様々な  
ゲスト講師をキャンパスに招き、  
地域の皆さんを巻き込んで開催してきた  
歴史あるアジア・フェスタ in WAKO。  
今年は Zoom によるオンライン公開  
講座として実施します。

---

2022年12月5日(月)~10日(土)

全6回(参加無料)

各回ごとに何講座でもお申し込み頂けます。

---

【お申込み・お問い合わせ】  
電子メール [asiafesta@wako.ac.jp](mailto:asiafesta@wako.ac.jp)  
お申し込みの方へ Zoom の ID と  
パスワードをお送りします。



●12月5日(月)19:00~20:30

都内からライブ中継予定

『日本のダイバーシティ—最前線』

～北関東の外国人コミュニティをめぐる』

講師:室橋裕和さん(ルポライター、エディター)

MC:岡本有子(和光大学非常勤講師)

○いわゆる北関東には濃密な外国人コミュニティが広がっている。過疎化が進み、一方で外国人労働者が増加する地でいま何が起きているのか。外国人はどんな思いで暮らしているのか。北関東は日本の未来の姿かもしれない。(講師紹介)著書の『ルポ コロナ禍の移民たち』明石書店(2021)が新聞各紙で高い評価を受けている。他にベストセラー『ルポ新大久保』辰巳出版(2020)など。

●12月6日(火)19:00~20:30

屋久島からライブ中継予定

『ヤクシマ暮らし』

講師:野々山富雄さん(ネイチャーガイド)

MC:岡本有子(和光大学非常勤講師)

○流れ着いたら、ヤクシマでした。好きなコトばかりしていても、なんとかなるもんだ。人生結果オーライな男の話。(講師紹介)屋久島移住 27年。駒沢大学探検部主将でもあった野々山さんの驚き気ままな人生振り。今はネイチャーガイドをしながら妻子と共に暮らす屋久島の様子もお話しいたします。

乞うご期待。

●12月7日(水)19:00~20:30

マレーシア・サラワク州からライブ中継予定

『マレーシアの豊かで美味しいラマダン』

～私のマレーシア暮らし』

講師:松田朋子さん(サラワク州交響楽団ホルン奏者)

MC:加藤巖(和光大学教授)

○私が体験してきたラマダン(断食月)の様子をご紹介します。そこには、豊かで美味しい人々の暮らしが息遣っています。あわせて、マレーシア暮らしのあれこれをお話します。

(講師紹介)大学院で文化人類学を学んだ。共著に『アジアから学ぶよい暮らし、よい人生』八月書館(2016)がある。マレーシア在住。交響楽団のホルン奏者として活動中。

●12月8日(木)19:00~20:30

国内からライブ中継予定 \*参加上限あり

『基地と観光と歌の島』

～沖縄の日本「復帰」50年を考える』

講師:松村洋さん(和光大学非常勤講師)

MC:加藤巖(和光大学教授)

○今年は沖縄県の施政権返還 50周年でした。沖縄の人びとは日本「復帰」に何を求め、それはどう実現され、また実現されなかったのか。沖縄の歌・音楽を手がかりに、沖縄が歩んだこの半世紀と現在を考えます。

(講師紹介)今年まで長年、和光大学で非常勤講師を務めた。著書に『唄に聴く沖縄』白水社(2002)や共著『民謡からみた世界音楽』ミネルヴァ書房(2012)などがある。

●12月9日(金)19:00~20:30

和光大学キャンパス内からライブ中継予定

『アジア武術の潮流』

講師:関根秀樹さん(和光大学非常勤講師)

MC:バンバン・ルディアント(和光大学教授)

○空手、柔道、合気道など、世界に広まった日本の武術。特に空手は琉球・沖縄で生まれたが、その源流は中国福建の鶴拳にあり、淵源をたどればインド武術にたどり着く。武術から探るアジア。武器を楽器に変えてしまった「ぴよぴよヌンチャク」など、演武をまじえながら紹介。

(講師紹介)武術だけじゃない、民族楽器や縄文人の暮らしに関する研究で内外から高い評価。著書は『縄文人になる! 縄文式生活技術教本』山と溪谷社(2014)など多数。

●12月10日(土)19:00~20:30

ネパールからライブ中継予定

『ネパール先住民マガル族の調べ』

～後世に伝える太鼓の響き』

講師:カドゥカ・バハドゥル・ブダさん(マール奏者)

MC:岡本有子(和光大学非常勤講師)

○ネパールの著名な伝統楽器マール(両面太鼓)奏者がその魅力を語ります。ライブ演奏も予定しています!

(講師紹介)国立劇団音楽ディレクターを長年勤め、退任後の今も多くの芸能者を育てている。これまでにリリースされた曲は数えきれない。海外公演も多数。2011年には国際交流基金採択事業(岡本有子プロデュース)で来日。アイヌの人々とコラボ芸能交流を実施した。

ポスター作成:はなさん(町田市・中学3年)